



子どもみんなの宝物

坂本町の柳城児童館「つどいの広場」では、子どもたちが元気に遊んでいます。親だけでなく、「地域全体で子育てを応援する」。市はそんなまちづくりを目指しています。子どもは地域で育てるみんなの宝物です。

CONTENTS

	ページ
新子育て拠点が来年4月オープン	2-3
金子市長4期目の所信表明	4-5
水都やながわ information	6-7
コロナ情報、景観のルールほか	8-15

広報やながわ

令和3年7月1日号 No.388

発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
編集 総務部企画課広報広聴係 (直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520
URL <https://www.city.yanagawa.lukoka.jp/> ●e-mail kouho@city.yanagawa.lg.jp

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

①女子野球ワールドカップの日本代表メンバーに選出された横山さん
②③硬式野球チーム東近江バイオレッツで内野手として活躍。昨年まではキャプテンとしてチームをけん引



柳川探求

No.16

柳川で光り輝く人や魅力的なもの・ことを紹介します。

女子野球の日本代表メンバーに選出 秋の世界大会へ向けて練習に励む

横山 彩実 さん (棚町・22歳)

市出身の横山彩実さんが、WBSC女子野球ワールドカップに出場する侍ジャパン女子代表選手に選出されました。

男子に交じり野球に熱中

横山さんが野球を始めたのは、垂見小学校1年生のとき。野球をしていた姉の影響で矢ヶ部少年野球クラブに入部しました。小学校から男子と一緒にプレーをしていた横山さん。「小学生のときはただ野球することを楽しんでいただけ、中学生になると男子との体格の違いを

目の当たりにした」と当時を振り返ります。しかし、持ち前の負けず嫌いな性格で、人一倍練習に励んだ横山さん。「野球が大好きな気持ちと、試合に勝てたときのうれしさでこれまで続けることができた」と話します。その後、高校でも野球を続け、現在は滋賀県の社会人の女子チーム、東近江バイオレッツで内野手として活躍中。

女子野球をオリンピック競技に

「野球の一番の魅力は、チームスポーツでありながら1対1の

対決ができること」と話す横山さんの強みは、広角に打てるバッティングと積極的な走塁。全国から43人が選出された昨年12月の選考合宿では、ハイレベルな選考争いに勝ち抜き、20人の日本代表に選ばれました。代表の座を勝ち取った横山さんは、秋に開催予定の世界大会に出場します。これからの目標を尋ねると、「自分のレベルアップはもちろん、女子野球の認知度を上げたい。いつかオリンピック競技になればうれしい」と力強く話してくれました。

2年前に500円玉貯金を始めた。すぐ飽きると思い、小さくてふたがあるいつでも取り出せる貯金箱に。しかし、貯金箱が少しずつ重くなっていくのがささやかな楽しみになり、意外と飽きずに続いている。コロナが収束したら旅行に行ったりおいしいものを食べたり…考えるのも楽しい。(美奈)

編集後記

柳川観光大使 大淵盛人九段の囲碁入門

【今月の問題】

やや難問です。相手の石を完全に囲む一歩手前の状態「アタリ」が黒、白共にあります。それぞれどこに打てば逃げられるでしょう。黒が2カ所、白が1カ所あります。

